

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

## 【今回のトピック】

### ◆ Women's Table（日本創生委員会 政策小委員会）第 8 回委員会を開催

3月24日（水）、Women's Table（野田由美子委員長）では、メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い女性9名にご参加いただき、第8回委員会を開催しました。

「国家ビジョン」づくりに向け、30年後、日本の社会はどうなっていてほしいか、これまで議論してきたイメージを思い描き、今後の議論の重点テーマをどうするか、ディスカッションを行いました。4月以降、分科会に分かれ、重点テーマについて、具体的提言を出すための議論を進める予定です。

次回は、3月29日（月）にジェラルド・カーティス氏（コロンビア大学教授）を再びお迎えし、ゼミスタイルでの第5回拡大勉強会を予定しています。

### ◆ 防災委員会「大都市圏における地域継続計画の必要性」について講演

3月12日（金）、SECURITY SHOW 2010(3月9～12日 東京ビッグサイト)にて、JAPIC 防災委員会（委員長：河田恵昭関西大学教授）より、野田健太郎氏（日本経済研究所 調査第一部調査第一部部長）が、「大都市圏における地域継続計画(DCP)の必要性」と題し、講演を行いました。

同講演では、首都圏直下型地震への対応として注目が高まりつつある「地域継続計画」(District Continuity Plan) の考え方を、その背景と東京駅周辺をはじめとした各地での取り組みについて、昨年末に同委員会がまとめた「巨大ターミナルと周辺業務地区の DCP(District Continuity Plan)に関する検討（東京駅周辺：八重洲・京橋地区をモデルとして）中間報告書」を元に説明されました。

なお、SECURITY SHOW 2010 は、映像監視や入退管理をはじめ、犯罪・災害などの外的リスクや、情報漏洩・不正行為などの内部リスクからオフィス、店舗、公共施設、一般家庭を守り、「安全・安心」を実現するための情報を発信する国内最大級のセキュリティ・安全管理総合展です。

以上